



優秀賞

(総合部門)

リフォーム前後の写真

タイトル

親から子へ受け継ぐ住まい

タイプ

持家共同建

講評

水回りと居室の間のガラス壁は機能的でデザインもきれいだ。ただし納まりなどは難しそう。また既存階段の防火区画、避難ルートなどの詳細が不明だが、法規的に考える箇所も多そうなりリフォーム。



リフォーム前 ⑨ 南側和室



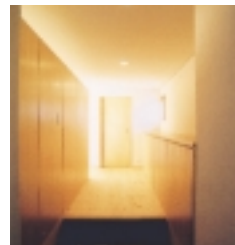
リフォーム前 ⑩ ダイニング



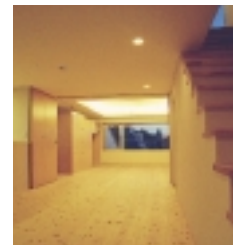
リフォーム前 ⑪ 建物全景 ⑫ 建物ファサード(夜景)



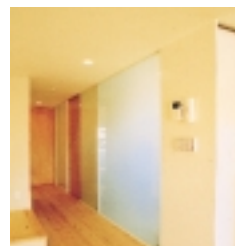
⑬ リビングよりダイニング方向を見る



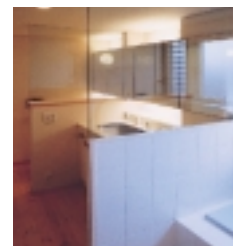
⑭ エントランス



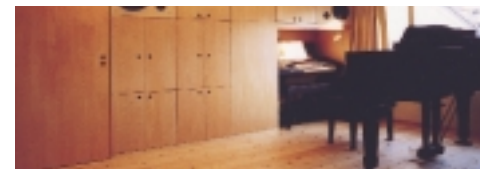
⑮ ダイニングよりリビングを見る



⑯ 廊下より水回りを見る



⑰ 浴室・洗面室・便所



⑱ リビング



⑲ 階段よりダイニング・キッチン方向を見る

リフォームの動機 / 設計・施工の工夫点 / 施主の感想 など

- ・名古屋市内の古くからの通り沿いに建つ、4階建てビルの最上階住居のリフォーム計画である。
- ・1階から3階まではオーナーが経営する写真館が入り、4階はこれまでオーナーのご家族の住まいとして使われてきた。
- ・築35年の時と共に設備関係も老朽化し、使い勝手の悪くなった写真館の機能を改善するため4階の居住部分も含めて、ビル全体の改築計画を行うこととした。
- ・また、オーナーが別住居を構えるを期に、リフォーム後は4階の居住部分を親から息子家族が受け継ぎ、世代を越えて新たに生活する空間として生まれ変わった。
- ・ビル全体の機能を改善するために新たに階段を設けたことで、4階住

- 居のエントランス位置も変更した。
- ・玄関位置に合わせ、以前より空間を大きく確保し、リビング・ダイニング・キッチンと連続する間取りで構成されている。
- ・屋上へと上がる階段も以前は壁で仕切られていたが、今回ダイニング側にオープンな階段に変更することで、より空間に広がりを与え、通風、採光の面でも改善された。
- ・水回り諸室は配管ルートの制約上大きく配置を変更できなかったが、全体の構成に合わせ使い勝手の良い位置に構成した。
- ・北面道路側に配置された、夫婦の寝室・子供部屋はプライバシーのある居室として計画した。

特に配慮した住宅性能など：耐震補強 省エネルギー バリアフリー 住む人の健康 その他 ()

データ

所在地	愛知県名古屋市	構造 / 築後年数	鉄筋コンクリート造 / 35年
該当工事面積	104.62 m ²	該当部分工事費	1,220 万円
居住者構成	4 人 (大人 15歳以上 2 人 子供 2 人) ペット		
設計者	一級建築士事務所 龍口元哉建築設計事務所	担当者	龍口 元哉
施工者	(株)菊田工務店	担当者	藤村 芳弘

リフォーム前

リフォーム後

